

静岡市監査委員協議会 会議録

会 議 令和7年度 第12回 監査委員定例協議会

開催日時 令和8年3月30日（月） 午前9時10分～午前11時25分

出席者 監査委員 深澤 俊昭、白鳥 三和子、堀 努、石井 孝治

事務局長 杉田 陽子

書 記 柴 秀和

山田 和誠、山田 裕、上野 貴、蝦名 倫代

宇佐美 亜希、袴田 有美子、齋藤 升美

青野 洋平、神山 悟、谷 梓

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 例月現金出納検査等（2月分）

（1）説明者等

ア 各種会計 青野係長（監査第3係）

イ 病院事業会計 山田参事（監査第1係）

ウ 簡易水道事業会計 宇佐美係長（監査第2係）

エ 水道事業会計 宇佐美係長（監査第2係）

オ 下水道事業会計 青野係長（監査第3係）

カ 農業集落排水事業会計 山田参事（監査第1係）

（2）発言等

ア 各種会計

（深澤代表）

公共用地取得事業会計の差引過不足額がマイナスとなっているが、年度内に解消されるのか。

（事務局）

出納閉鎖日の5月末までに収入があり、差引過不足額はマイナスとならない。

（深澤代表）

母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計は、収入及び支出それぞれの執行率が前年同期と比べて約半分となっているが、どのような事情があるのか。

（事務局）

収入累計額及び支出累計額は、いずれも前年同期と比べて大きな差はない。2月補正予算の議決日が今年度は2月であったのに対し、昨年度は3月であった。昨年度の執行率は、補正予算による増額前の予算現額を基に算出しているため、執行率が高くなっている。

(深澤代表)

令和8年2月市議会定例会において、アリーナ建設に係る個人からの寄附金として、約6,000万円受け入れている旨の答弁があった。この寄附金は最終的にアリーナ建設基金へ積み立てられるのか。

(事務局)

令和8年3月31日に全額をアリーナ建設基金に積み立てる予定である。

イ 病院事業会計

(深澤代表)

貸倒引当金615万円余が取り崩されているが、これは不納欠損に関するものか。また、金額は例年と同程度なのか。

(事務局)

そのとおりである。主に債権放棄に係る不納欠損である。

ウ 簡易水道事業会計

(白鳥委員)

6ページに残高証明書の複写が添付されているが、原本の確認は行っているのか。

(事務局)

3か月に1回実施する実査の際に原本の確認を行っており、それ以外の月は複写により確認している。

エ 水道事業会計

(深澤代表)

3ページの予算執行表(支出)の備考欄にある資本的支出の対予算執行率が40.49%で前年度よりも14ポイントぐらい落ちているが、前年度に比べて低い理由は何か。

(事務局)

次の3点の理由により今年度は執行率が低くなっている。

- ・前年度は、無形固定資産取得費として水道料金及び下水道使用料徴収システム開発業務委託2億2,000万円の執行があった。
- ・前年度は、投資有価証券の購入1億円の執行があった。
- ・国費の認証減に伴う発注件数の減、契約差金が生じたこと、翌年度への繰越事業があること等により、今年度水道整備費の対予算執行率が、前年度よりも低くなっている。

(深澤代表)

3ページの予算執行表(支出)で、水道整備費の予算残額が多いのはなぜか。

(事務局)

事業の性質上、例年繰越事業があることなどによるものと推測されるが、決算により明らかになることから、決算審査の中で確認する。

(深澤代表)

4ページの右下、予算外支出の表に仮払金として災害支援前渡資金40万円とあるが、これはどちらかへの派遣によるものか。

(事務局)

伊東市の大規模断水に伴う応援に要する経費である。

(深澤代表)

水道メーターの盗難について報道があったが、これについてどのように処理がなされる

のか。

(事務局)

経理処理については、決算により明らかになることから、決算審査の中で確認する。

オ 下水道事業会計

特になし

カ 農業集落排水事業会計

山田参事から、資金予算表における支払利息に係る補足及び令和6年度決算に係る消費税修正申告による還付金について説明があった。

発言等は特になし

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第30号 令和7年度行政監査（テーマ監査）結果報告書・指導事項について

(ア) 説明者

山田参事

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第31号 令和7年度包括外部監査の結果に関する意見の提出について

(ア) 説明者

山田参事

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

深澤代表監査委員から意見がないことについて諮ったところ、全員一致で承認された。

ウ 協第32号 指摘事項に対する措置状況（定期監査及び財政援助団等監査）の公表について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

措置状況の公表について、監査委員の了承が得られた。

エ 協第33号 静岡市監査委員セキュリティ基本方針の策定について

(ア) 説明者

山田参事

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

(深澤代表)

監査委員が作成する本監査等の質問事項や心証意見書は、作成途中の未整理であつても重要性分類Aに該当し、その管理等の取り扱いについては対策基準の中で定めていくということか。

(事務局)

そのとおりである。本監査において監査委員が作成する心証意見等は、取り扱いに留意すべき内容が記載されることもあるため、重要性分類Aに該当すると考えられる。

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第34号 令和8年度静岡市年間監査計画の策定について

(ア) 説明者

山田参事

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

オ 協第35号 令和7年度公営企業会計決算審査実施計画の策定について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

カ 協第36号 令和7年度内部統制評価報告書審査実施計画の策定について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

深澤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) 報告事項

ア 報第15号 指導事項に対する対応状況（学校監査、工事監査及び財政援助団体等監査について）

(ア) 説明者

山田参事

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

イ 報第16号 内部統制の不備に関する報告（令和8年2月分）について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

(3) その他連絡事項

ア 令和7年度第11回定例協議会会議録及び令和7年度第3回臨時協議会会議録の公表について

.....山田参事が説明

イ 4月・5月の日程について

.....柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長